

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			11月14日	11月16日	11月19日	11月21日	11月23日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0670	2,0850	2,0780	2,0950	2,0830	-0,0120
	USD/YEN	Spot	80,23	81,29	81,37	82,51	82,40	-0,1100
	EUR/USD	Spot	1,2736	1,2740	1,2803	1,2823	1,2973	+0,0150
	BRL/YEN	Spot	38,81	38,99	39,08	39,31	39,56	+0,2500
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,44	1,44	1,48	1,48	1,53	+0,0464
		1Year(p.a.)	1,65	1,63	1,66	1,65	1,70	+0,0497
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,11	7,12	7,11	7,09	7,07	-0,0199
		1Year(p.a.)	7,33	7,28	7,26	7,26	7,26	-0,0083
Stock	Bovespa		56.279	55.402	56.451	56.242	57.574	+1.331,91
Bond	CDS Brazil 5y		101,56	107,88	108,38	103,86	104,50	+0,6440
	Global 40		127,000	126,700	126,750	126,700	126,375	-0,3250

* これらはインバング市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。

USD/BRL直近5営業日



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	マンテガ伯財務相	現在のドル・リアル相場は望ましくない
FGV CPI IPC-S (11月22日)	0.34%	0.38%	0.35%		
税収 (10月)	90050M	--	78215M		
CAGED Formal Job Creation (10月)	92100	--	150334		

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は U\$1=R\$2.0810 で寄り付いた。
- 週初にはオバマ米大統領が財政の崖回避で議会と合意に達することへの自信を示したことが好感され、リスク資産の買いが見られた。リアルも買いが優勢となり、週間高値となる U\$1=R\$2.0690 を付けた。
- 祝日明けの 21 日にはルセフ伯大統領のインタビューで「現在のリアル相場は異常にオーバーバリューしている」とのコメントを受けてリアルは売りが加速。
- 週末にかけてはトンビニ伯中銀総裁のコメントから中銀はリアル安を志向しているとの思惑が強まったほか、米祝日を受けて流動性が低下する中、投機的な動きと思しきドル買いが見られ、リアルは一気に下落した。
- 翌 23 日には伯政府によるリアル相場に対する志向が読み取れない中、リアルは週間安値となる U\$1=R\$2.1170 まで急落すると、中銀によるドル売り介入が通知されリアルは一気に反発、結局 U\$1=R\$2.0830 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
11/26	FGV建設コスト(前月比)	Nov	0.22%	0.24%
11/26	FGV消費者信頼感	Nov	--	121.7
11/26	貿易収支(FOB)-週次	45962	--	-\$952M
11/27	FIPE消費者物価指数(週次)	44866	0.63%	0.70%
11/28	ブラジル中央銀行 ターゲット金利	47058	7.25%	7.25%
11/29	FGVインフレ率-IGP-M(前月比)	Nov	-0.11%	0.02%
11/29	FGVインフレ率-IGP-M(前年比)	Nov	6.88%	7.52%
11/29	製造業PPI(前月比)	Oct	--	0.72%
11/29	製造業PPI(前年比)	Oct	--	6.99%
11/29	貸付残高(前月比%)	Oct	--	1.1%
11/29	個人ローン・デフォルト率	Oct	--	7.9%
11/29	融資残高	Oct	--	2237B
11/29	Private Banks Lending	Oct	--	1203B
11/29	中央政府予算	Oct	--	1.3B
11/30	GDP(IBGE)(前期比)	3Q	1.2%	0.4%
11/30	GDP(IBGE)(前年比)	3Q	1.9%	0.5%
11/30	GDP(IBGE)(四半期累積比)	3Q	--	1.2%
11/30	純債務対GDP比	Oct	--	35.3%
11/30	基礎的財政収支	Oct	11.7B	1.6B
11/30	Nominal Budget Balance	Oct	--	-12.3B

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.04-2.10

今週はブラジルや米国の祝日を受けてレアル市場の流動性は限定的となった。一方、伯政府によるレアル相場に対するコメントが数多く見られ、市場は伯中銀を試す格好でドル買いに圧力をかけた。その結果、5ヶ月振りに中銀がドル売り介入を行い、中銀がアンオフィシャルに認める新たなレアル相場のレンジ(2.04から2.10)が明確になったと思われる。来週はCOPOM 伯金融政策委員会の開催が予定されており、レアル相場のボラティリティーは引き続き増加するであろう。